

- 問1 アメリカ合衆国の産業構造の変化について述べた次の文のうち、北緯37度以南の地域（サンベルト）の説明として最も適切なものを選びなさい。
。（2019年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 冷涼な気候を利用して、小麦の栽培や乳牛の飼育を行う酪農が盛んに行われている。 | 2. ヒューストンの宇宙センターに象徴されるような、航空宇宙産業や電子工業などの先端技術産業が発展している。 | 3. ミシシッピ川下流域を中心に、現在も綿花栽培のみに依存するモノカルチャー経済が続いている。 | 4. 五大湖周辺の豊富な石炭や鉄鉱石を利用して、鉄鋼業や自動車工業などの伝統的な重工業が発展している。 |
|---|--|---|---|
- 問2 気象に関する用語のうち、「ハリケーン」の説明として最も適切なものはどれか。
。（2023年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ベンガル湾などのインド洋で発生し、南アジアなどの沿岸部に高潮被害をもたらす強い熱帯低気圧 | 2. アメリカ合衆国の中西部の平原で発生し、短時間で局地的に甚大な被害をもたらす竜巻 | 3. カリブ海やメキシコ湾周辺で発生し、北アメリカ大陸南部などに被害をもたらす強い熱帯低気圧 | 4. フィリピン沖などの北西太平洋で発生し、東アジア一帯に風水害をもたらす強い熱帯低気圧 |
|---|--|--|--|
- 問3 北緯40度の地点で、アメリカ合衆国の東海岸に位置するニューヨークやワシントンD.C.付近を通過し、この地域の標準時を定める基準となっている経線（標準時子午線）はどれですか。
。（2017年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 西経75度 | 2. 東経135度 | 3. 西経135度 | 4. 東経75度 |
|----------|-----------|-----------|----------|
- 問4 アメリカ合衆国北東部の五大湖周辺において、冷涼な気候や大都市への近接性を生かして乳牛を飼育し、牛乳や乳製品を生産する農業区分を何といますか。
。（2025年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|-------|-----------|-------|
| 1. プランテーション | 2. 酪農 | 3. 地中海性農業 | 4. 遊牧 |
|-------------|-------|-----------|-------|
- 問5 アメリカ合衆国の農業において、各地の地形や気候条件を考慮した「適地適作」が行われている主な背景と目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
。（2019年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 広大な国土において、大型機械を用いた大規模な経営を効率的に行うため | 2. 家族による自給自足を中心とし、多種類の作物を少量ずつ生産するため | 3. 都市近郊の限られた土地を利用し、新鮮な野菜を毎日出荷するため | 4. 山岳地帯が多い複雑な地形において、伝統的な農法を守り続けるため |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
- 問6 世界の大豆の生産統計において、生産量の上位4か国には、南北アメリカ大陸に位置するアメリカ合衆国、ブラジル、アルゼンチンのほかに、アジア大陸の東部に位置する国が1つ含まれています。このアジアの国と、北アメリカにある主要な生産国の組み合わせとして正しいものはどれですか。
。（2023年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|---------------|-----------|------------|
| 1. アメリカ合衆国とインド | 2. アメリカ合衆国と中国 | 3. カナダと中国 | 4. カナダとインド |
|----------------|---------------|-----------|------------|
- 問7 世界の資源・エネルギー問題において、ある国の生活水準やエネルギーの使用効率をより多角的に把握するために、国全体の「原油消費量」をその国の「人口」で割って算出される指標の名称として、最も適切なものを選びなさい。
。（2024年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|----------------------|-------------|------------|
| 1. 一人当たりの原油消費量 | 2. 単位GDP当たりのエネルギー消費量 | 3. エネルギー自給率 | 4. 原油輸入依存度 |
|----------------|----------------------|-------------|------------|
- 問8 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置し、1970年代以降に航空宇宙産業や情報通信産業などの先端技術産業が急速に発達した地域を何と呼びますか。
。（2017年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|------------|-----------|
| 1. スノーベルト | 2. サンベルト | 3. シリコンバレー | 4. ラストベルト |
|-----------|----------|------------|-----------|
- 問9 アメリカ合衆国の太平洋側に位置するサンフランシスコ郊外には、大学や研究機関が数多く集まり、インターネット関連の技術開発が盛んな地域があります。世界的な情報技術産業の拠点となっているこの地域の名称を次の中から選びなさい。
。（2023年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|-----------|----------|------------|
| 1. ニューオーリンズ | 2. ヒューストン | 3. デトロイト | 4. シリコンバレー |
|-------------|-----------|----------|------------|
- 問10 都市の土地利用において、郊外に見られる一般的な特徴を説明したものとして正しいものを、次の中から選びなさい。
。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 利便性が最も高いため、官公庁や企業の中心的なオフィスが狭い範囲に集中している | 2. 土地の価格が極めて高いため、高層ビルや地下街を建設して土地を高度に利用している | 3. 人口密度が非常に高く、限られた土地を有効に使うために住宅が密集して建てられている | 4. 地価が比較的安いため、広大な土地を必要とする大規模な施設や住宅地が形成されやすい |
|---|--|---|---|
- 問11 アメリカ合衆国では、中国に比べて農業従事者数が少ないにもかかわらず、1人あたりの穀物生産量が非常に多くなっています。その理由として最も適切なものを選択してください。
。（2026年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 農地面積が狭いため、多くの労働力を集中させた集約的な農業が行われているから。 | 2. 穀物の生産総量が小さく、国内での穀物消費量が極めて少ないから。 | 3. 全人口に対する農業従事者数の割合が中国よりも圧倒的に高いから。 | 4. 広大な農地で大型機械などを活用した大規模な農業が行われているから。 |
|---|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|
- 問12 アメリカ合衆国の中央部を南北に走る西経100度の経線付近は、農業形態の変化を示す重要な境界線となっています。この経線より西側の地域の自然環境と農業に関する記述として、最も適切なものを選びなさい。
。（2023年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 降水量が少なく乾燥しているため、広大な土地を利用した企業的な放牧が行われている | 2. 雨が非常に多いため、季節ごとに水草を求めて移動しながら家畜を飼育する遊牧が行われている | 3. 降水量が年間1000mmを超えるため、温暖湿潤な気候を利用した大規模な稲作が行われている | 4. ミシシッピ川から引いた豊富な水を利用して、家族経営による小規模な果樹園が密集している |
|--|--|---|---|
- 問13 北アメリカ大陸において、二つの大洋を結ぶ目的で1850年代から建設が進められた鉄道に関する記述として、歴史的・地理的背景を踏まえて正しいものはどれですか。
。（2023年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. アメリカ合衆国の独立直後に建設が始まり、1914年のパナマ運河開通と同時にすべての運行を終了した。 | 2. 当初から観光目的で建設されたため、パナマ運河開通後もその利用者数や経済的な役割に変化は見られなかった。 | 3. パナマ運河が開通するまでは貿易上の重要な役割を担っていたが、運河開通後は役割が変化し、現在は観光資源にもなっている。 | 4. シベリア鉄道に対抗して建設されたため、冬場の積雪による運休を避ける目的でパナマ運河に全機能を移転した。 |
|--|--|---|--|
- 問14 アメリカ合衆国において、メキシコや中央アメリカなどのラテンアメリカ地域から移住してきた、主にスペイン語を話す人々とその子孫を何と呼びますか。
。（2025年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|---------------|--------------|-----------|
| 1. ネイティブアメリカン | 2. アフリカ系アメリカ人 | 3. アジアンアメリカン | 4. ヒスパニック |
|---------------|---------------|--------------|-----------|